

5. 子どもへの支援マニュアル

教育実践の場で子どもの支援の助けとなることを目指した「子どもへの支援」マニュアルを作成した。20の質問項目に対して「どうしてそうなるの」か、「どうしたらよいの」かについて例をあげて答える構成とした。シンポジウム参加者、附属学校、近隣小中学校、教育委員会、教育系大学等へ配布を行った。また、「障害児の発達と教育」の授業を受講している全学生に配布を行った。同時に、感想や意見をお聞きし、それをもとに改善を行った。



また、昨年度上記の小学校の児童を念頭においた冊子を発行したところ、多くの方から好評をいただき、幼児用及び中高生以降用もほしいという声がたくさん寄せられた。その声にこたえるべく、今年度は、幼児用と中高生以降用を新たに作成した。